

會 報

幹事會 三月廿四日午後二時女子高等師範學校
附屬幼稚園に於て開會總會のことにつきて協議せ

り

出席者

- 野口ゆか 大島小春 林ふみ
- 和田藏 松村久 下田鶴

總會 本會總會は、來る本月廿一日火曜日午

後一時卅分より附屬幼稚園にて開會すること、な
り成績品、參考品の展覽、名家の演説、餘興、會
員の實驗談等ある筈なり。會員諸君には奮つて御
來會あらんことを望む。

入會ノ部

富山縣師範學校

武井綱子

秋田高等女學校
瀧島縣高等女學校

福岡市高等女學校
茨城縣立高等女學校

富山縣師範學校

山形縣米澤高等女學校

山形縣米澤高等女學校

山形縣米澤高等女學校

山形縣米澤高等女學校

仙臺市元鍛冶町八

京都府紀伊郡深草村

鳥取市大槻町一二

長崎縣南高來郡神代村

新潟縣立高等女學校

鹿児島縣高等女學校

橫濱市南太田町一七五五

小原みえの
野地たか子

右中村五六氏紹介

大江きま

右東基吉氏紹介

小田梅乃
森 綠 子

右武井綱子氏紹介

山根のぶ

田村いよ

齊藤せい

阿部のぶ

石山けい

下條ますみ

福間 恭

右林ふみ子氏紹介

立石直太郎

右中村五六氏紹介

鎌田きく

右菊地敦世氏紹介

山本定野
村田よね
右喜多見さき氏紹介

京都市下京區不明門通七條上ル私立常葉幼稚園 藤 澤 周

岐阜高等女學校

右下田鶴氏紹介

伊藤 藤 ちか
右事務所申込

本郷區森川町一番地

長崎縣北高來郡古賀村

藤 並 京
松尾 ヲネ

大分縣高等女學校

大分縣高等女學校

右岡田折枝氏紹介

甲斐 はな

茨城縣立高等女學校

水戸市上市大町五番地

右小田梅乃氏紹介

横須賀第二横須賀高等小學校

坂井 みどり

麴町區平河町五ノ二十四

右松岡さち氏紹介

長野縣松本町出居番

長野縣松本幼稚園

本多 しま子

小石川區高田豐川町女子大學校第二寮舎

右野口ゆかり氏紹介

岐阜縣大垣高等女學校

飯田 さき

石川縣高等女學校
和歌山縣高等女學校

富山縣師範學校

奈良縣高等女學校

鳥取縣高等女學校

德島縣高等女學校

豊橋高等女學校

淡路高等女學校

明石女子師範學校

香川縣師範學校

埼玉縣高等女學校

栃木縣高等女學校

宮城縣高等女學校

松江市高等女學校

群馬縣師範學校

福岡縣師範學校

沖繩縣高等女學校

小倉高等女學校

新潟縣長岡高等女學校

大阪府岸和田高等女學校

北海道札幌高等女學校

山口縣船木德基女學校

大阪市東區内平野町二ノ三九

成田 ひさ

森山 ふさ

赤江 よね

田中 八重

木村 茂枝

高田 芳女

和知 てる

打越 ふじ

橋本 ひさし

甲斐 なほみ

村越 よう

横山 つや

推川 たま

小泉 ちよ

平沼 みか

渡邊 ちよ

杉村 まつ

秋葉 せい

林 玉子

飯山 らん

山田 はる

宮本 てる

右小柳ゆき子氏紹介

奥宮 貞

京都市新町通ノ寺ノ内上ル二丁目東

阿知和早苗
右下田鶴子氏紹介

北海道札幌高等女學校

西川かめ

北海道札幌私立育成尋常小學校附屬幼稚園

松田左和

札幌南一條西九丁目四番地

安田貞謙

札幌北四條東一丁目三番地

川島ふじ

札幌南五條西六丁目十二番地

鷺森ヨシエ

札幌北三條東四丁目御料地第四號

有賀貞

札幌女子高等小學校

山田熊之進

札幌女子高等小學校

對馬カメ

札幌北二條東二丁目一番地

和田イ

臺灣台北城内東門街官舎丙二ノ一

佐々木茂

臺灣台北城内東門街官舎丙六號十室

篠原しき

臺灣台北城内東門街官舎丙六號十室

右龍澤みち子氏紹介

右東くめ子氏紹介

今井ちよ

右小柳ゆき子氏紹介

青山こ

河野きよ

右小柳ゆき子氏紹介

岡山縣備中國笠岡女學校

岡康子

横濱市青木町三八七

小曾根よし

轉居ノ部

山梨縣師範學校女部

岡山縣師範學校

堺市高等女學校

長崎縣高等女學校

大分縣高等女學校

茨城縣高等女學校

長野縣松本高等女學校

秋田縣師範學校

高知縣師範學校

會費領収

自二月二十四日
至三月二十五日

一金二十錢	自三十五年十一月
一金二十圓	自三十五年十二月
一金五十錢	自三十六年一月
一金五十錢	自三十六年二月
一金五十錢	自三十六年三月
一金五十錢	自三十六年四月
一金五十錢	自三十六年五月
一金五十錢	自三十六年六月
一金五十錢	自三十六年七月
一金五十錢	自三十六年八月
一金五十錢	自三十六年九月
一金五十錢	自三十六年十月
一金五十錢	自三十六年十一月
一金五十錢	自三十六年十二月
一金八十錢	自三十六年一月

新澤ふみ	小柳ゆき	石橋つれ	大岩のぶ	大森くに	芳賀きぬ	平野みよ	佐藤せん	小林ふじ	新澤ふみ
鳥居鉸三郎	安井てつ	立石直太郎	大津まん	山本定野	波佐谷みえ	菊池數世	喜多見さき	村田よね	勝田のぶ

婦人の子も第參卷第四號

一金二十錢	一金十五錢	一金十五錢	一金三錢	一金一圓	一金一圓	一金一圓五十錢	一金五錢	一金五錢	一金七錢	一金八錢	一金一圓	一金一圓二十錢	一金二錢	一金五錢	一金二錢	一金六錢	一金一圓十錢	一金五錢
自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三	自至三十三
六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年
三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月	三十一月
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

岡澤やへ	外山茂	村川愛	柴田つ	藤澤周	八坂さ	小川小春	杉本園	岡康	小幡真佐	中澤よし	市原すみ	戸野みち	松岡久壽彌	吉田はる	甲斐はる	岡田折枝	佐藤つや	淺野ふ
自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五	自至三十五
六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年	六十六年
三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月	三十二月
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

山田せん	小林ち	奈良あい	芳賀きぬ	石橋常世	大岩のぶ	大森國	高木なみ	田井敏三郎	北野はる	鎌田きく	下條ますみ	本多しま子	山川い	清水よし	古谷くに	竹澤さと	深津しづ	廣重一枝	印東れと	源冬
------	-----	------	------	------	------	-----	------	-------	------	------	-------	-------	-----	------	------	------	------	------	------	----

一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金三 十 錢	一金一圓四十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢
自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月	自三十六年三月 至三十六年三月
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

加納てる	永井あい	三好すゝ	小沼たま	松尾つね	市川春代	胡桃澤たづ	黒田きんよ	勝村こま	多湖甲子江	高島長江	益田一枝	岩田ゆき	内田たね	藤岡とき	相川み	木村とら	村井あい	安東てい	小柳ゆき	平野みよ	宮田八千代
------	------	------	------	------	------	-------	-------	------	-------	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	-------

一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金二 十 錢	一金六 十 錢	一金六 十 錢	一金六 十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金十 錢	一金二 圓	一金一圓二十 錢
自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月	自三十六年四月 至三十六年三月
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

八十一

成田ひさ	飯田さき	飯山らん	林玉	河野きよ	秋葉せい	杉村まつ	渡邊ちよ	平沼みか	今井ちよ	青山こ	廣瀬銀	小林ふじ	小柳ゆき	富田八千代	大森國	平野みよ	石橋常世	佐藤ゆき	谷田部じゆん
------	------	------	----	------	------	------	------	------	------	-----	-----	------	------	-------	-----	------	------	------	--------

一金二	至三十六年三月	森山ふさ
一金二	至三十六年四月	赤江よね
一金二	至三十六年三月	田中八重
一金二	至三十六年四月	木村茂枝
一金二	至三十六年三月	高田芳女
一金二	至三十六年四月	和知てる
一金二	至三十六年三月	打越ふじ
一金二	至三十六年四月	橋本ひさし
一金二	至三十六年三月	甲斐なほえ
一金二	至三十六年四月	村越じう
一金二	至三十六年三月	横山つや
一金二	至三十六年四月	椎川たま
一金二	至三十六年三月	小泉ちよ
一金十	至三十六年四月	山田はる
一金十	至三十六年四月	宮本てる

フレイベル會規則

- 第一條 本會ハ幼児保育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハフレイベル會ト稱シ東京ニ置ク
- 第三條 會員タラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼児保育ニ熱志ナルモノニシテ會員ノ紹介ナク經ベシ
- 第四條 會員ハ本會ノ經營トシテ一月ケ月金拾錢ヲ贈出スベシ
- 第五條 會内名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルモノハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルベシ
- 第六條 本會ノ目的ヲ達センガ爲ニ左ノ事業ヲ行フ
 - 一 總會 毎年四月二十一日之ヲ開キ保育ニ關スル演説、談話、保育參列品、幼児成績物展覧會、會務ノ報告、幹事ノ選舉等ヲナス會日ハ會長ノ意見ニヨリ之ヲ變更スルコトアルベシ
 - 一 常會 毎年二月、六月、十月、十二月ノ第一土曜日之ヲ開キ保育ニ關スル演説、談話、協議、實驗等ヲナス
 - 一 組合會 會員中特 或ル事項ヲ研究セントスル者ヲ以テ組織ス但シ別ニ組合會規約ヲ定メテ會長ノ承認ヲ經ルモノトス
- 第七條 雜誌發行 毎月一回雜誌ヲ刊行シ之ヲ會員ニ配布ス
- 一 前項ノ外本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件
- 第七條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
 - 一 會長 會務ヲ總理ス
 - 一 幹事 會長ヲ指彈シテ會務ヲ掌理ス
 - 一 評議員 若干人 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ス
 - 一 幹事 會長ハ容員中ヨリ推薦スルモノトス
- 第八條 會長ハ容員中ヨリ推選スルモノトス
- 第九條 主幹ハ會長ノ特選トス
- 第十條 幹事ハ會員ノ互選トシ其任期チ二ケ年トス但シ毎年半数ヲ改選スルモノトス
- 第十一條 評議員ハ會長ノ特選トス
- 第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ルコトアルベシ
- 第十三條 此規則ハ會員三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラザレバ變更スルコトヲ得ス